さつき学園だより

令和７年３月24日号　　校長　原田　英和

守口市立さつき学園
〒570－0055　大阪府守口市春日町 13 番 26 号
電話：06-6991-0440／Fax：06-6995-2511

先週まで寒気の影響で真冬の寒さの日がありましたが、先週末ぐらいから、一気に暖かい空気に包まれ、春の訪れを感じられるようになりました。保護者や地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和６年度は「つながる 広がる 伸びてゆく　郷土を愛し 自ら未来を切り拓く 子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、チャレンジの１年として、多くの新しい取組みを行ってきました。特に【ふるさと学】については、９年間の系統性を意識した上で、各学年でテーマを決めて取り組んできました。そういった様々な活動の中で、子どもたちは多くのことを学び、様々な面で成長できたと思います。また、９月と２月に行った【さつきワイワイ参観日・商店街】では、地域や商店街と連携して取組みを進めていくことで、「地域とともにある学校づくり」を推進することができました。次年度は開校 10 年目となり、周年行事も企画しております。義務教育学校として更なる発展を目指し、教育活動を進めて参りたいと思います。

＜修了式・卒業式＞

３月 14 日（金）に６年生の修了式と９年生の卒業式、夜間学級の卒業式がありました。午前中に行われた６年生の修了式では、６年生が舞台に並び、この６年間の思い出や今後の抱負等を大きな声で伝えていました。その立派な姿にこれからの活躍が大いに楽しみになりました。午後からは９年生の卒業式。この９年生は、本校が開校した 2016 年に入学した子どもたちで、このさつき学園の土台を作ってきた学年です。担任による呼名に対しても、しっかりと返事をし、歌声もきれいで素晴らしかったです。そして、８年生の下江さんの送辞は、先輩の意思をしっかりと受け継ぎ、これからのさつき学園を更に発展させる意気込みが感じられました。また、その送辞に答えた大関さんの答辞は、９年間の想いが詰まった素晴らしい答辞で、会場中が感動に包まれ、多くの人が涙を流していました。６年生の修了式も９年生の卒業式もどちらも素敵な式になりました。また、夕方に行われた夜間学級の卒業式も感動的な式となり、12 名の卒業生がさつき学園から巣立っていきました。

ではここで、９年生の卒業式の際、私（校長）が９年生に向けて伝えたメッセージを紹介させてください。

「これから生きていくために大切な【三つの力】を伝えたいと思います。一つ目は、過去を分析する力です。これまで経験したことをしっかりと見つめ直し、良かったところは継続し、課題があるところは克服できるように努力していくことが大切です。二つ目は、今を生きる力です。生きていく中では、しんどいことや辛いこと、困難なことにぶつかることもあると思います。自分を信じ、周りの仲間を信じて、一つひとつ乗り越えていくことが大切です。三つ目は、未来を創造する力です。自分がなりたい未来をイメージして、その未来に向かって自分を成長させることが大切です。その未来を創造する中で是非とも、目標を持ってほしいと思います。目標を設定すれば、モチベーションを維持することができ、困難や挫折があっても、立ち上がり、挑戦し続けることができます。さらに、自分にとって理想となる未来を考え、その道筋が明確になれば、目標達成への意欲が向上します。その上で、自分が設定した目標を無事達成できたときは、大きな達成感を得られます。「過去」「現在」「未来」に必要とされる力をしっかりと身に付け、自らが設定した目標を持ち、これからの人生を歩んでいってほしいと思います。」

このメッセージは３月 24 日（月）の修了式で在校生の皆さんにも伝えさせてもらいました。４月からは一つ上の学年へと進級します。未来に向けての目標を持ち、失敗を恐れず、何事にも前向きな姿勢で挑戦してほしいと思います。

最後になりますが、保護者や地域の皆様、児童生徒の皆さん、１年間、ありがとうございました。